式典行事

大会の式典進行は、フリーアナウンサーの堀尾正明さんと県内の高校生が務めました。

プロローグ

秩父市長による歓迎のあいさつを皮切りとして、埼玉の森林・林業の紹介や、埼玉県における「人・森・川のつながり」を表現したプロローグアトラクションを行いました。
また、大会テーマ・大会ポスター原画等の作者への感謝状の贈呈や、記念切手の贈呈を行いました。

歓迎のあいさつ
清野秩父市長

秩父屋台囃子演奏

ヴァイオリン演奏
ヴァイオリニスト 桑原香矢さん

専門家の先生役
犬井正獨協大学名誉教授

和太鼓演奏

ダンスパフォーマンス

式典音楽隊

感謝状の贈呈

記念切手の贈呈

記念式典

天皇陛下をお迎えし、おことばを賜るとともに、お手植え・お手播きいただきました。
また、緑化功労者の皆様への各種表彰、緑の少年団による苗木の贈呈や、大会宣言などを行いました。

開会のことば
(公社)国土緑化推進機構 沖副理事長

三旗掲揚

国歌独唱
バリトン歌手 富田千種さん

主催者あいさつ
額賀大会会長

主催者あいさつ
大野埼玉県知事

緑化功労者等への表彰

緑の少年団から国務大臣への苗木の贈呈

代表者記念植樹

大会宣言
(公社)国土緑化推進機構 濱田理事長
秩父農工科学高校グリーンアクティビティクラブ

次期開催県である愛媛県へのリレーセレモニー

閉会のことば
白土埼玉県議会議長

お手植え・お手播き

天皇陛下お手植え

天皇陛下のおことば

天皇陛下お手播き

緑の少年団にお声がけされる天皇陛下

お手植え樹種	お手播き樹種
ケヤキ スギ(少花粉) トチノキ	ヒノキ(少花粉) アカシデ

大会テーマの表現

決意表明

ダンスパフォーマンス

プロローグアトラクションの物語を受け継ぎ、大会テーマである「人・森・川　つなげ未来へ　彩の国」を表現したパフォーマンスを行いました。
そして、森林資源の活用、木材の利用拡大を図る“活樹”の重要性を埼玉から全国に発信しました。

ナビゲーター
林家たい平さん

ナビゲーター
朝日奈央さん

本多静六役
バリトン歌手 原田勇雅さん

エピローグ

小鹿野町長による感謝のあいさつが行われたのち、エピローグアトラクションとして、大会テーマソング『メモリー』の歌唱が行われました。
最後は全ての出演者が登場し、森林を次世代へとつなぐ誓いを全国からの参加者と共有。未来へとむかう感動的なフィナーレとなりました。

感謝のあいさつ
森小鹿野町長

大会テーマソング歌唱
吉澤嘉代子さん

フィナーレ

招待者記念植樹

秩父ミューズパークの植樹会場において、招待者の皆様に植樹していただきました。

「活樹」

森林は、木材生産のほか、水害や山地災害の防止、多様な生物が生息する豊かな生態系の保全、二酸化炭素を吸収して地球温暖化を防ぐなど社会を守るための様々な役割を果たしています。健全な森林を育てるには、「伐って・使って、植えて、育てる」という持続的なサイクルを回していくことがとても大切です。そのためにも、森林・みどりを利用しながら守り育てるとともに、私たち一人一人が木材を積極的に利用していく「活樹」に取り組むことが重要です。

サテライト会場

県内3か所にサテライト会場を設置し、式典のライブ中継やステージイベント、森林・林業に関する展示、木製品の販売、木工体験等を行いました。

エミテラス所沢(所沢市)

深谷テラスパーク(深谷市)

モラージュ菖蒲(久喜市)

おもてなし広場

埼玉県の特産品や工芸品の販売、森林・林業や観光などに関する様々な展示や伝統芸能などのステージ披露を行い、県内外からの招待者の皆様をおもてなししました。

ステージイベント

正調秩父音頭の踊りとお囃子
皆野町秩父音頭特別チーム

大黒舞
武甲山御嶽神社里宮太々神楽保存会

菅原伝授手習鑑吉田社頭車引之場
小鹿野子ども歌舞伎

祈願獅子
浦山の獅子舞

出展ブース